

## 文化財情報基盤の整備・ウェブサイトの運用 (③企06-14-4/5)

### 目 的

文化財関係の情報を収集して積極的に発信するため、ネットワークのセキュリティ強化及び高速化等に対応した情報基盤の整備充実を図る。また、システム面から文化財に関する専門的アーカイブの拡充、データベースの充実を支援する。

### 成 果

#### 1. 情報システムの整備

情報システムの整備は、広報委員会の情報システム部会長・部会員で検討のうえ実施している。平成26年度には日常的なネットワーク管理業務のほか、下記を実施した。

- ア) 平成26年度に更新時期を迎える機器はなかったが、27年度に保守期限切れとなるDMZスイッチの更新を実施した。また、奈良国立博物館との共同研究により撮影された高精細画像を同館との間で共有するためのサーバを導入、セットアップを行った（画像データの移行と整理・共有化は来年度に実施する）。さらに、電波状態に課題のあった所内の2箇所に対し、無線LANアクセスポイントを追加した。
- イ) ソフトウェア管理のためのシステム2種類を導入した。ひとつは、各端末のアンチウィルスソフトウェアを遠隔操作で更新するシステム、もうひとつは、各端末にインストールされているソフトウェアのライセンス番号やバージョン情報を管理するシステムである。管理サーバは、Wordpressの総合検索システムの導入に伴い不要となったサーバを活用し、物理的には1台のサーバに上記2システムの管理サーバの機能を持たせている。なお、この仮想サーバは、来年度受入予定の無形文化遺産情報ネットワークや神楽マップ等のサーバとしても活用する。

#### 2. ウェブサイトの運用

研究所全体の広報、研究情報の発信の一環としてウェブサイトの運用を行っている。各部・センターのサイトは各担当者が更新する一方、催事や刊行物等の更新情報は研究所ホームページからリンクし告知することで、情報発信の効率化と有効化を図っている。ウェブサイトの軽微な変更、データベースへの情報の追加、情報発信は随時実施している。

- ア) 活動報告（和英）や研究会等の開催情報などの広報について、また、文化財アーカイブズ研究室と連携しての文献や写真などの所蔵資料、研究成果の発信についてその手法の検討を行った。
- イ) 黒田記念館の再オープンにあわせ、2014（平成26）年12月までに黒田清輝関連のページを全面的に更新した。また、従来も公開していた「黒田清輝日記」の一部についてWordPressのブログ機能を応用し、年月日や本文の全文検索を可能にした。
- ウ) WordPressによるデータベースを引き続き随時整備・公開した。新たに公開したデータベースは「新海竹太郎関連ガラス乾板」「尾高鮮之助調査撮影記録」「和田新調査撮影記録」「日本美術年鑑所載物故者記事」「日本美術年鑑所載美術界年史彙報」「年紀資料集成」「久野健寄贈資料」である。
- エ) 従来のメールマガジンに加え、Facebook及びTwitterを用いた和英2カ国語による国内外の文化財関係者への情報発信を開始した。いずれも、活動報告や催事などウェブサイトの更新情報を提供している。
- オ) ウェブサイトへのアクセス（訪問者数）は1,603,086件であった。

#### 3. 東北地方太平洋沖地震被災文化財等救援事業（文化財レスキュー事業）への対応

文化庁委託事業「文化財（美術工芸品）等緊急保全活動・現況調査事業」の一環として2014（平成26）年12月4日に開催した研究会「これからの文化財防災－災害への備え」の記録及び当該事業の報告書をウェブサイトで公開した。

ウェブサイトアクセスランキング（平成26年度 上位10位まで）

1	全体index	6	黒田記念館全体
2	黒田記念館資料編（日記、書簡、作品一覧等）	7	ガラス乾板データベース
3	『日本美術年鑑』 掲載物故者記事	8	企画情報部全体
4	『保存科学』 PDF	9	活動報告（日本語）
5	『日本美術年鑑』 掲載美術界年史（彙報） 記事	10	東京文化財研究所全体（日本語）

ウェブサイトの主な更新履歴（定期刊行物の公開、活動報告、公募情報を除く）

年月日	更新内容	関係部局
14.04.15	『日本美術年鑑』（当研究所刊行） 掲載美術界年史（彙報） リニューアル	企画情報部
14.04.15	『日本美術年鑑』（当研究所刊行） 掲載物故者記事 リニューアル	企画情報部
14.04.18	和田新調査撮影記録 公開	企画情報部
14.04.22	パネル展示「海外の文化財を守る日本の伝統技術」	文化遺産国際協力センター
14.05.22	デジタルブック版 『未来につなぐ人類の技 13 御料車の保存と修復及び活用』 公開	保存修復科学センター
14.05.29	第15回文化遺産国際協力コンソーシアム研究会「文化遺産管理における住民参加」開催案内	文化遺産国際協力コンソーシアム
14.06.04	シンポジウム「シリア文化遺産の保護へ向けて」開催案内	文化遺産国際協力センター
14.07.28	尾高鮮之助調査撮影記録 公開	企画情報部
14.08.28	国際シンポジウム「世界遺産としてのシルクロード—日本による文化遺産国際協力の軌跡—」開催案内	文化遺産国際協力コンソーシアム
14.09.17	第9回無形文化遺産部公開学術講座「流行歌としての道行き—『海道下り』を中心とした能・狂言歌謡の源流と広がり」開催案内	無形文化遺産部
14.09.18	第48回オープンレクチャー—モノ／イメージとの対話』開催案内	企画情報部
14.09.19	新海竹太郎関連ガラス乾板データベース 公開	企画情報部
14.10.06	研究会「これからの文化財防災—災害への備え」開催案内	文化財レスキュー受託事業研究会事務局
14.10.21	近代文化遺産に関する研究会「鉄道遺産の今後」開催案内	保存修復科学センター
14.10.21	第28回近代の文化遺産の保存修復に関する研究会「洋紙の保存と修復」開催案内	保存修復科学センター
14.11.05	第8回文化財における伝統技術及び材料に関する研究会「日光東照宮陽明門西壁面唐油蒔絵の調査と修理」開催案内	保存修復科学センター
14.12.08	黒田清輝日記 一部リニューアル	企画情報部
15.01.07	無形文化遺産（伝統技術）の伝承に関する研究会「染織技術をささえる人と道具」開催案内	無形文化遺産部
15.01.09	研究会「ミャンマーの木造建築文化」開催案内	文化遺産国際協力センター
15.03.16	久野健寄贈資料データベース 公開	企画情報部

研究組織

○二神葉子、田中淳、山梨絵美子、津田徹英、塩谷純、小林公治、小林達朗、皿井舞、安永拓世、城野誠治、橘川英規、福永八朗、河合大介、小山田智寛、高橋佑太（以上、企画情報部）

広報委員（情報システム部会）：川野邊渉（文化遺産国際協力センター長） 各部門情報システム部会員：高砂健介\*1、平出秀文\*2、中濱拓郎（以上、研究支援推進部）、津田徹英（企画情報部）、飯島満（無形文化遺産部）、吉田直人（保存修復科学センター）、加藤雅人（文化遺産国際協力センター）

\*1 平成26年6月まで \*2 平成26年7月から